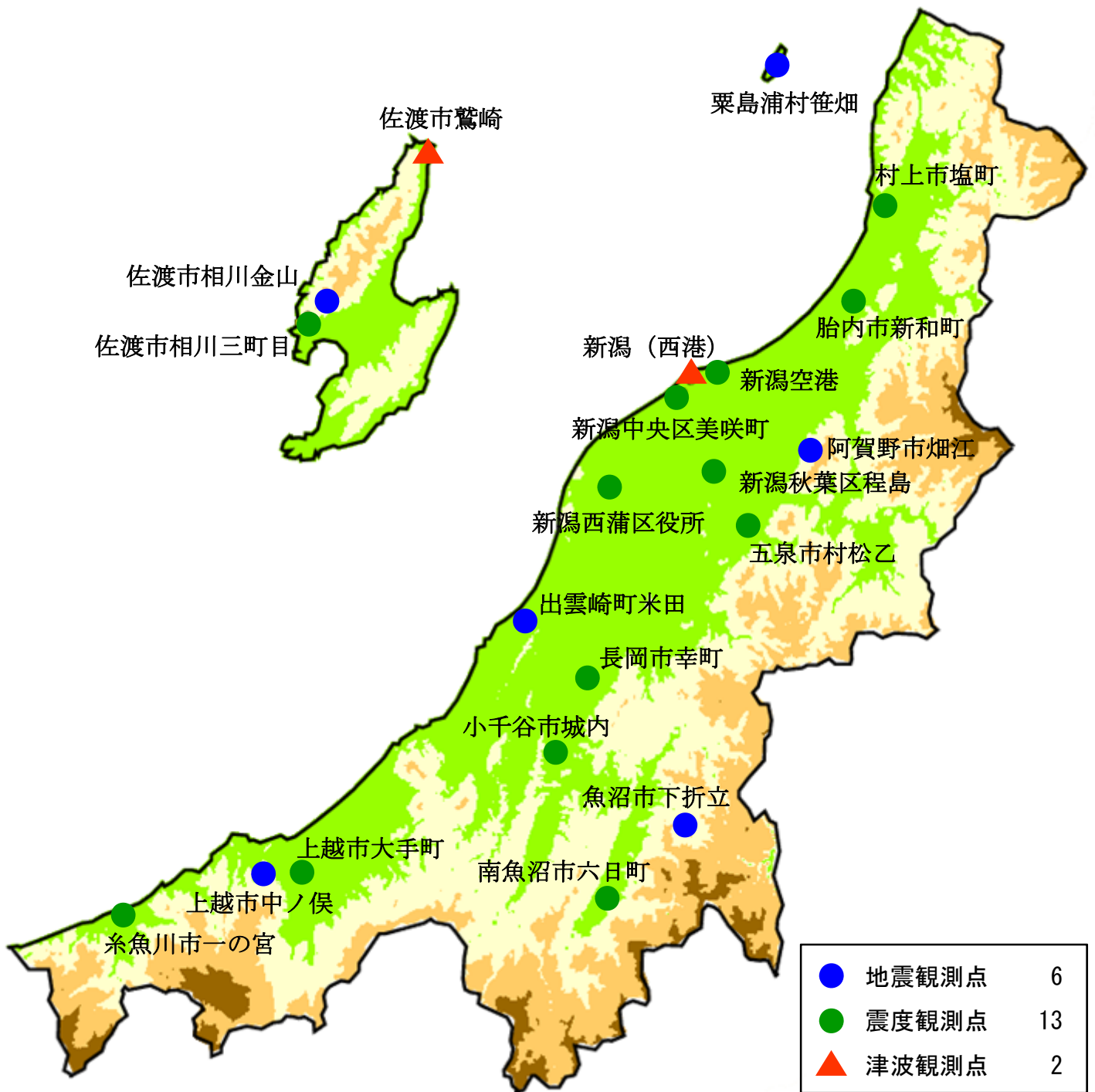


地震津波観測点配置図



● 地震観測点	6
● 震度観測点	13
▲ 津波観測点	2

地震観測点 :地震活動を監視するため観測点です。地震の揺れを検知し、震源(地震の発生場所)や規模(マグニチュード)を決定する際に用います。また、震度(その場所のゆれの強さ)も観測しています。

震度観測点 :その場所の地面のゆれの強さ(震度)を計測する観測点です。テレビ等で発表される各市町村の震度の情報はこれらの観測点で計測されています。

津波観測点 :津波を監視するための海面の潮位変動を観測している観測点です。このほか高潮や副震動等、津波以外の災害の監視にも用いられています。

平成28年11月1日現在